

スイーツの伝道師に

プロップ・ステーション、日清製粉主催 **KSC** 講習会

【北海道】社会

福祉法人プロップ・ステーションと日清製粉の主催による「神戸スイーツ・コンソーシアム(KSC)チャレンジ・プログラムv011」の講習会Ⅱ写真Ⅱが8月24日、札幌スイーツ&カフェ専門学校で開催された。



「私たちは障害のある

プロップステーションの竹中ナミ理事長は

方々の可能性に着目して『チャレンジ』と

という言葉で呼んでいる。皆さんがそれぞれにいろいろな力を持っていることに気付いたことがきっかけとなり、プログラムがスタートした。今日は一流の講師たちが大切なレシビを惜しげもなく披露してくれます。これからのスイーツ作りに役立ててほしい」、日清製粉・関野修策札幌営業部長が「このイベントはボランティアと

して活動しているが、講習内容については一切の妥協はしていない。この講習会を通じて世界中を笑顔にするスイーツの伝道師になってもらいたい」とそれぞれあいさつした。また、来賓として高橋はるみ知事が「この講習会で講師たちのご指導を受けながら自身で納得できるスイーツのプロとして活躍してほしい」と生徒たちを激励した。

講習会では八木順司マイスターをメイン講師として長根山仁志シエフ(パティスリーモントアンベール)を招き、生徒たちは菓子作りの技術や心得、経営ノウハウなど学んだ。なお、KSCは今年で11回目。今年度は神戸や東京、初開催の札幌、熊本の本の4会場で開催される。(土井聖大)